

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	前期取り組み築いた関係性の継続。さらに幅を広げた交流を目指す。	関係性が薄いと感じている自治会への交流を増やすと共にグループホーム連絡会に多く参加し、情報共有や横の繋がりを増やす。	12ヶ月
2	49	日常的な外出支援	今期最終的な目標として利用者・家族・職員と一緒に日帰りで外出する目標を掲げている。	最終的な目標を達成すると為には具体的な計画が必要になる。計画の前にまずは職員の意識改革が必要で日常的に10分でも20分でも安全に配慮し外出支援が出来るように心がける。	6ヶ月
3	26	チームで作る介護計画とモニタリング ケースによっては医師や看護師の意見が薄い。	必要なケースは、多職種の意見もケアプランに反映させケアプランの充実化を図る。	まずはしっかり多職種との日程調整を行い、担当者会議に出席して頂くことを試みる。調整が困難な場合は事前に意見を聞いたり電話で確認を取りケアプランに反映させる。	6ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。